支援プログラム(児童発達支援)

事業所名 深川市療育センター

作成日 令和7年3月24日

法人(事業所)理念	ことばや心身の発達に何らかの心配や遅れがあるお子さんに対して、一人ひとりの発達に合わせて、遊びや運動を基本とする療育支援をはじめ、発語や発声に関わる言語指導、ご家族への相談、支援を行います。 豊かな経験を通して、ことばだけでなく、のびやかな心の発達をうながし、健やかな成長を家族と一緒に目指していきます。		
支援方針	○ことばの発達に遅れのあるお子さんに対する言語指導 ことばの発達の遅れ、発音の誤り、吃音、口蓋裂や脳性まひ、聴力損失、情緒・社会性の発達状態に応じたプログラムにより、個別での指導を行います。 ○心身の発達に遅れのあるお子さんに対する療育指導 知的、情緒・社会性、運動発達等の状態に応じたプログラムにより、グループ・個別での指導を行います。		
営業時間	9時00分から 16時30分まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の遊びや運動を通して、心身の健康や発達を促して、生活の基礎となる健康な心と身体をつくります。 ・活動の中で、衣類の着脱、排泄、清潔動作等、基本的な身辺処理の動作を促します。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な体を動かす遊びを通して心身の充足を図り、身体機能や運動機能の発達を促します。 ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を活用して、形、色、音、温度、硬さなどさまざまな情報を感じ取れるようにしていきます。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・手遊びや絵本・紙芝居等を見たり聞いたりする活動を通して、「注目する」「模倣する」力を育てていきます。 ・信頼できる大人との関わりを通して、成功体験を積み重ね、自分の気持ちをコントロールしていく力を養っていきます。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・指さしやジェスチャー発語のほか、絵カード等を使用して、本人なりの気持ちの表出を促し、表現方法の幅を広げていきます。 ・やりとりの際、相手へ意識を向けたり、話を聞く姿勢を持つことを促し、相互のやりとりとなるようにしていきます。 ・個別指導として、発音の誤りなどがあるお子さんについては言語指導を行います。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・個別指導や集団指導の活動を通して、大人や友達との関わりに自信をつけていき、集団生活における社会性を身につける手助けをしていきます。 ・様々な遊びやゲームを体験して、楽しみながらルールがあることを知らせていきます。 ・相手を意識して玩具の貸し借りや順番の意識、交代をする経験を積み重ねます。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・相談(随時) ・就学や医療機関に関する情報提供 ・親の会活動 		
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援における訪問先との連携 ・教育委員会等の就学に関する検討会議での意見提示 ・就園先、就学先への引継ぎ 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児の通う保育園や他事業所、保健師との情報共有 ・医療機関受診の際の情報提供、支援に対する助言の授受 ・保育所等訪問支援における訪問先への助言 ・保育実習生受入 		
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・専門支援施設の研修会参加 ・専門職を招き具体的な助言を授受 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・バス遠足 ・クリスマス会 ・親の会活動 		